

会 議 名	小金井市図書館協議会 第2回		
事 務 局	図書館		
開催日時	平成18年11月2日(木)午後2時～3時55分		
開催場所	小金井市立図書館 地階集会室		
出席者	委員	小杉山清 山口源治郎 小川徹 兼森順子 君川恵子 高橋秀子 野垣成恵	
	欠席者	松尾耕作 平井崇子 矢崎省三	
	事務局	石川次長 古屋図書館長 影山庶務係長 榊沢奉仕係長 上石主査 三田村主事	
傍聴者の可否	可	傍聴者数	1人
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第	1 協議事項 (1) 子ども読書活動推進計画について (2) その他 2 報告事項 (1) 小金井市議会9月議会報告 (2) その他		
提出資料	1 小金井市子ども読書活動推進計画の目標年度新旧変更チェック分 2 「小金井市子ども読書活動推進計画の目標年度」に関する意見に対する回答		

<p>古屋館長</p>	<p>皆さんこんにちは。事務局から、平井委員と松尾委員、矢崎委員から欠席の届けが出ております。会長よろしくお願いたします。</p>
<p>小杉山会長</p>	<p>皆さんこんにちは。第2回小金井市図書館協議会を始めます。協議議題の1、子ども読書活動推進計画の推進についてからはじめます。事務局から説明をお願いします。</p>
<p>古屋館長</p>	<p>前回の協議会后に子ども読書活動推進計画の推進に関わる担当課長を召集して、検討会議を開催いたしました。その後もう一度計画を見直していただき、追加を記入していただきました。また、図書館も見直しをいたしました。担当の三田村が出席しておりますので、説明させていただきます。</p>
<p>三田村主事</p>	<p>図書館を中心に説明いたします。別紙の説明 また、前回図書館協議会委員の方から質問がありました件につきましても別紙のとおり説明。</p>
<p>小杉山会長 野垣委員</p>	<p>説明いただきました、何か質問がありますか？ 3-セ「学校読書活動推進委員会」のメンバーを乗せていただきましたが、学校のメンバーは図書主任か。それとも司書教諭か。</p>
<p>樺沢係長 野垣委員</p>	<p>学校の司書教諭です。 市教研の意味は？</p>
<p>樺沢係長</p>	<p>学校の中の研究会ではなく、読書に関心がある教諭が集まり専門部会を開いている。</p>
<p>小川委員</p>	<p>積極的に取り組んでいる様子が見られるが、今後もしっかり取り組んで欲しい。</p>
<p>石川次長</p>	<p>子ども読書活動推進計画の件は図書館が中心となって進めていくので図書館長が関係機関を集めて集約をしてきた。</p>
<p>小川委員</p>	<p>学校図書館の実情を知りたい。図書館を視察したい。それは可能か？</p>
<p>石川次長 小川委員</p>	<p>校長に依頼し、視察することになる。</p>
<p>小川委員</p>	<p>子ども読書活動推進計画を作ったとき、推進の計画を確認をする機関を他に作らないで図書館協議会で推進していくと館長は言われた。前は厳しい意見を言ったが次長にわかってもらうためであった。 学校図書館の蔵書率は100%を超えているが、ただ除籍してないだけでないか。読まれない本がおいてある。教育長は内容を十分に認識しているのか。また、図書館のように努力しているのか。お金がないのはわかっている。支援しなければならぬと思う。次長の話では学校がノーと言ったら終わりである。校長判断といわずに議論して欲しい。</p>

小杉山会長	<p>市は学校との連携がない。新宿区は幼稚園があるので事情が違う。指導室長が言うのと図書館長が言うのでは対応が違う。</p> <p>次長が言われたが、法律ができて60年も過ぎている。</p>
石川次長	<p>他の影響にとらわれないのが図書館である。時代が変わっていく。今要請されているのは児童のことである。少年法も変わってきた。ただ、この度の教科書不履修の件も職員会議のことも出てこない。大きな課題については、人間性を推進していくために協力して行きたい。</p>
兼森委員	<p>校長の権限で許可されるということです。このごろは特に色々な事件が起こっているので安全面で厳しいということである。</p>
小川委員	<p>ぜひ図書館の協力をお願いしたい。</p>
君川委員	<p>学校図書館の改修が継続となっている。その実態を見学したい。</p>
小杉山会長	<p>学校のボランティアの人に聞いたのだが、図書室の辞書に索引がない。現在作成しているという。この様な本も含まれて蔵書率が110%ではあるとはいえない。</p>
野垣委員	<p>訪問することは大変である。職員会議にかければ否決される。でもなんらかな方法を見つけられると思うが。</p>
古屋館長	<p>難しいと思うが現実を見るとわかるので、一度学校に訪問できるか打診して欲しい。</p>
小杉山会長	<p>訪問だけなら検討したい。</p>
兼森委員	<p>委員の中に校長が入っているので相談していただきたい。</p>
古屋館長	<p>現実を見て、良い方法を言えるのではないか。三田村さんが図書館の部分を説明してくれたが、その他の部分は説明がない。見れば学校に言えるのではないか。</p>
石川次長	<p>学校の中は学校長の権限であるので。</p>
兼森委員	<p>学校運営のことは校長に権限があるが、図書館がどう連携していけるのかということだ。</p>
石川次長	<p>教育委員会全体のこととして捉えないとどこも検討できない。古びた辞書等で蔵書率110%という現状は変わらない。社会教育全体と捉えないとチェックができない。</p>
石川次長	<p>学校運営の中にある読書室については難しい点があるが、教育委員会全体で考えていくことはできる。</p>
君川委員	<p>教育委員会が定めたこの、子ども読書活動推進計画は学校には及ばないのですか。</p>
石川次長	<p>学校図書館を含め子どもの読書活動を推進していく立場は同じと考えているので、教育委員会全体で考えていきたい。</p>

山口委員	<p>この図書館協議会が進捗状況を見守ることが決められている。図書館協議会が学校長に指揮命令はできないが、意見を出すことはできる。教育委員会に出すことはよいのではないか。現状を把握して上に上げる。行政としての活動を展開していけばよいのではないか。</p>
石川次長 山口委員	<p>教育委員会全体で受け止めていく。 実態としてどうか。計画を推進していく気はあるのか。生の情報に接することはとても大切である。</p>
石川次長 小杉山会長	<p>図書館協議会も注目しているという、市民の目があると言うことを出すことも必要である。できないことではないと思う。 意見は大事ということは認識しています。</p>
三田村主事	<p>委員は実態を知りたい。責任だけを押し付けられても内容がわからないではどうしようもない。学校の中のことは外からは見えない。 最後に補足させていただきますが、先日学校訪問をした時図書室も見ました。毎年、図書館としても学校図書室の現状に微力ながら力になりたいと考え、図書館のリサイクル本が2,000冊ぐらいあるので、学校、保育園、児童館等に配布いたしています。本年度も11月16,17日の2日間行ないます。</p>
野垣委員	<p>4-1)子育て支援課の回答で公立保育園は実施しているところがあるが、この書き方では、私立保育園は実施していないと見えてしまう。書き方を調整して欲しい。 2-サ ボランティアの支援・連携であるが実際が見えない。公民館は以前は子どもは取り扱わないと言っていたが、平成13年の「のびゆくこどもプラン小金井」が策定されてから読み聞かせ講座を実施している。18年度も公民館で行なうが、市民からどうして公民館でこの事業を実施するのか、図書館ではどうして実施できないのか言われた。予算の関係もあるかとおもうが、図書館員が持っているノウハウを伝えていけばお金はかからない。</p>
小杉山会長	<p>協議事項は終わりにし次に報告事項に移ります。館長よろしく。</p>
古屋館長	<p>それでは、(1)9月議会の一般質問について。五十嵐議員から質問がありましたので報告いたします。 「小金井市の公共施設を検証する」という表題の中で災害関係が2問あり、3問目として最近の近隣市の動きから最新の図書館と小金井市の図書館との比較をして、学ぶべきことを検証する。稲城市で今年の7月1日に開館した、東日本で</p>

2番目としてスタートしたPFIという方式を導入した中央図書館の例からの質問で、将来的な課題ということで、感想を聞かせていただきたい。昭和50年に建設し、31年経過した老朽化図書館と近代的な稲城市とでは違いはある。本市の場合は、約1,800㎡で、地上3階、地下1階という構造上の問題からなかなかゆとりのある施設となっていないかと思っている。稲城市の中央図書館は約3,500㎡となっており、広くゆったりしているなという印象でした。小金井市も市民からの要望や意見を参考にして、本年度予算でも現在の図書館の駐車場の2階部分に学習室を新築と、トイレ等が古くなっているのを改修する予定で、約5,700万円計上して今年度中に改修する予定である。また、小金井市第三次基本構想にも示してあるとおり、平成22年度新たに図書館建設に向け、規模、運営方法等の調査・研究をする計画を立てている。その際には、稲城市の図書館建設などを学び、今後の図書館行政に生かして行きたい。続きまして、9月27日から10月2日に行なわれました、決算委員会についてご報告いたします。

質問は渡辺委員からの1件で、事前に近隣市の新聞の購読・寄贈新聞及び購読雑誌数についての資料要求がありましたのでお手元の資料をご覧いただきたいと思います。

質問の内容は、「他市に比べて新聞のその他は多いが日刊紙が少なくなっている理由は。また、雑誌の週間・月刊・季刊その他どれを見ても近隣市の中で最も低いレベルになっている。合計で見ても小金井市が272タイトルで、武蔵野市の半分、府中市、調布市から見ると1/4ぐらい。その訳は府中市や調布市が極端に多いのは寄贈の部分が多いからなのか。購入かの分析は。他に、5年か10年に1回しか借りるかどうかの本よりも、雑誌などの情報収集の入口として便利のいいものをレベルアップしてもらいたい。また、返信用の切手を貼った封筒を先方におくり、美術館等の資料の入手の工夫は考えられないかの質問がありました。

答弁は、日刊の新聞は五大新聞スポーツ新聞、小学校新聞等買っている新聞です。その他は、広報東京都、文部科学報とかの寄贈されてくるものが他市より若干多いかと思われま。雑誌類が小金井市より他市の方が多いいのは、予算も多いですが、図書館の分館等含めた全体の館数の差である。また予算科目としては本代の備品購入費と違い雑誌と新聞代は逐次刊行物と言って消耗品で購入しております。

	<p>返信用の封筒を入れて収集する質問は今後の研究等していきたくないと答弁いたしました。</p> <p>その他につきましては、学習室の工事を行ないます。契約していないので正式な日程はまだですが、図面ができましたので本日配布しております。年度末までには完成いたします。2階建てで、エレベーターがあり、1回は駐輪場とし、2階に学習室を建築いたします。議会で要望のあった音が出ないような床を注文してあります。また、トイレの工事で2から3週間ぐらい休館すると早く工事ができるといわれていますので休館も考えております。そのときは利用者に周知を徹底して行ないたいと思います。だれでもトイレを1階に2階に授乳室を設けたいと考えています。</p>
<p>小川委員 古屋館長</p>	<p>外階段はどうなっているのか。また学習室の収容人数は45人位収容を考えています。階段は安全性を考慮して建築いたします。</p>
<p>兼森委員 古屋館長</p>	<p>管理室や、学習室の扉は見通せるようにガラスか。確認しておきます。(建築に確認したところガラスで見通せるとのこと)</p>
<p>小川委員</p>	<p>先ほど雑誌・新聞の話が出たが、郷土の資料として小金井新聞は閲覧している1部だけか。</p>
<p>影山係長 兼森委員</p>	<p>製本して保存しております。 中学校で体験学習が実施されているが図書館の受け入れはどのようなになっているか。</p>
<p>樺沢係長</p>	<p>昨年も受け入れを行ないました。今年は本館の工事があるので1名の受け入れを考えている。他の分室でも受け入れを実施している。</p>
<p>兼森委員</p>	<p>できるだけ受け入れしていただきたい。民間も受け入れているが忙しいので図書館もぜひお願いしたい。</p>
<p>小杉山会長 古屋館長</p>	<p>都立図書館の関係は何か考えているのか。 都立図書館改革の具体的方策が概ね3年間とし、①協力貸し出し方針の見直しとして、都立図書館資料が市町村立図書館の館内閲覧に限定される。②費用負担、搬送方法の検討等が挙げられているこのことに対し、市町村立図書館長協議会としては、教育長会から東京都教育庁の方へお願い文を出すことになり、今年は小金井市の教育長が会長市であるので市長会に申し入れをしている。</p>
<p>小杉山会長</p>	<p>東京都もオリンピックの開催とかでなく図書館等を大事にしてほしい。先日本の閲覧禁止の記事が問題になったが他の市はどうしたか。</p>

上石主査	府中市は教育長決済をとって見えないようにしたが、同日にマスコミ等で実名報道があり、閲覧可能とした。あと福生市も同じ措置をした。各市それぞれ対応した。少年法の動きや都立、日本図書館協議会の動きなどを見、アンテナを張っていこうと館長協議会で話しあっています。
小川委員	次長は図書館の中を見学したと思うが、本館の書架は地震に耐えられない。高い書架は書架同士連結していない。下をビスで留めているだけなので危ない。対策を考えて欲しい。
野垣委員	推進計画に掲載されている講演会。18年度は大人向けに計画している。文庫連が行なうので図書館も協力していただきたい。
古屋館長 三田村主事	平井委員から伺っている。図書館としても協力は惜しまない。大人は各々の考えがあるので図書館の中で検討させていくと話しをしました。
古屋館長	会長と協議して了解をいただきましたので、NPOの協力をお願いを配布しております。入会するしないは各々の判断でお願いいたします。
小杉山会長	本日はご苦勞様でした。第2回図書館協議会を終了いたします。館長次回はいつごろになりますか。
古屋館長	3月は議会が開催されますので2月の月・木曜日に開催いたしたい。日程は会長と調整を取りまして委員の皆様にご連絡いたします。本日はありがとうございました。